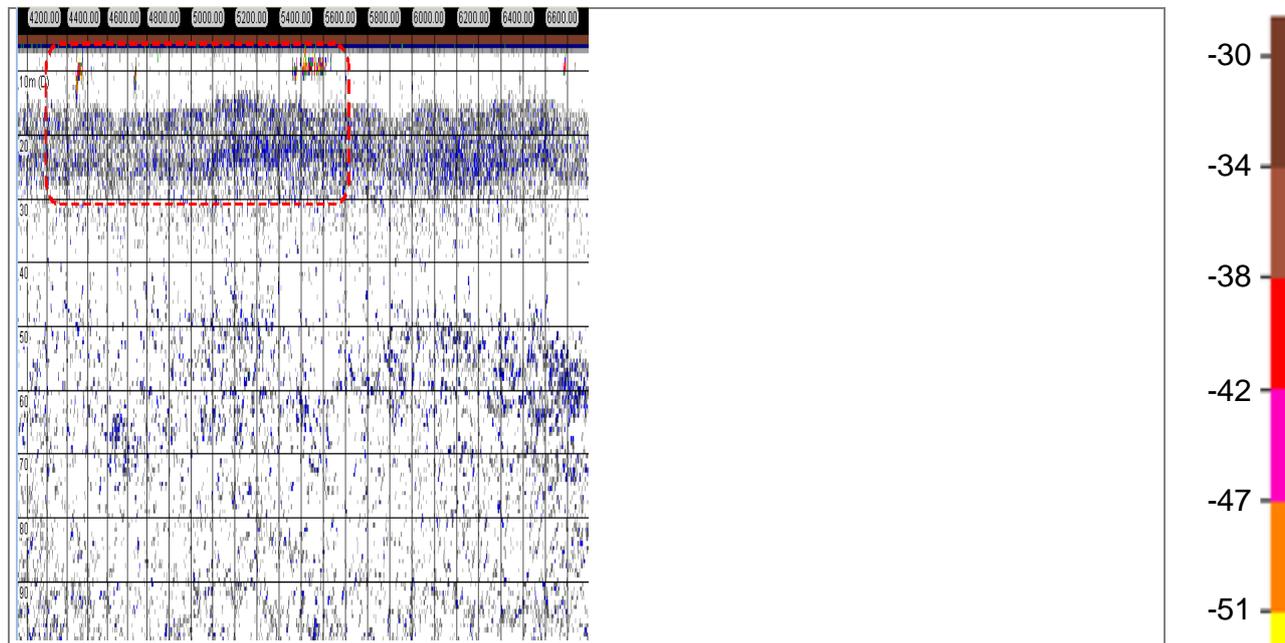


反応構成生物：マサバ (*Scomber japonicus*)

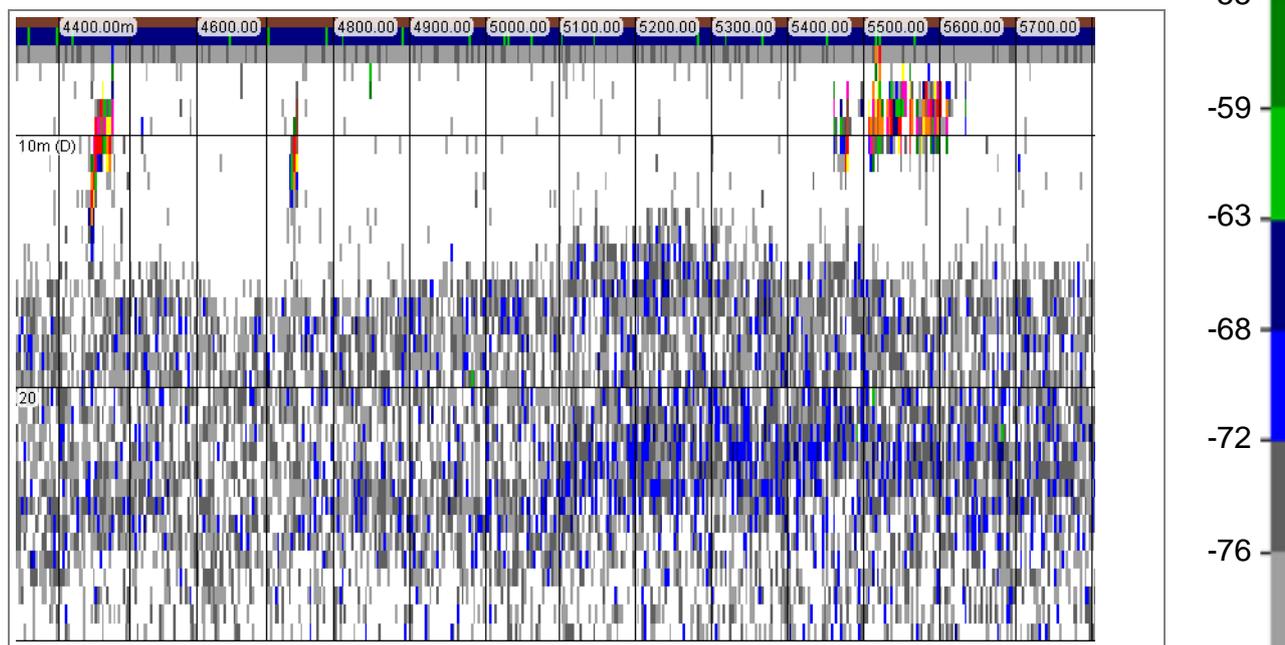
収録日時：2007年7月15日 (昼間 16:20 頃)

収録海域：北西太平洋

収録機種・周波数：EK60・38 kHz



Echogram-1 38 kHz



(Echogram-1 赤破線部分の拡大)

Echogram-2 38 kHz

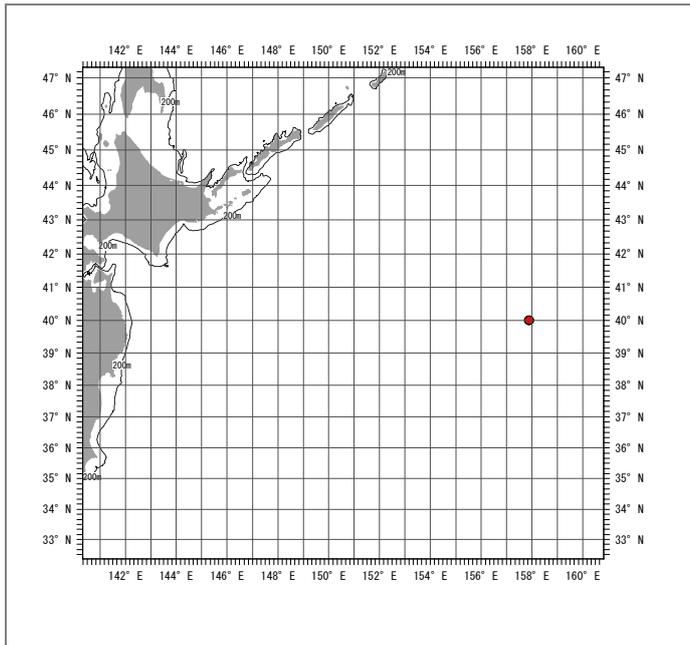
表示スケール： 縦 100 m／横 2600 m (Echogram-1)， 縦 30 m／横 1500 m (Echogram-2)

グリッド間隔： 縦 10 m／横 100 m (Echogram-1)， 縦 10 m／横 100 m (Echogram-2)

表示色・表示  $S_v$  範囲： EK500color ・ -80 ~ -30 dB

データ提供：日本鯨類研究所 (村瀬弘人)，遠洋水産研究所 外洋資源部 (米崎史郎)，海幸丸

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



写真提供：「東北フィールド魚類図鑑」

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

表層トロール網（曳網深度 0~30 m, エコーグラム上赤破線部分）によりマサバを確認したこと。

サンプリング詳細情報・備考

採集生物内訳： マサバ 245 kg, カタクチイワシ 4.5 kg

マサバの尾又長： 13~20 cm